

# 第41回 社福協 健康食品フォーラム

テーマ: アジアにおける機能性表示 ～日本の機能性表示食品の今後～

アジアの健康食品市場は、日本や中国、韓国を中心に世界的にみても成長性が高く、特に東南アジア各国では、セルフメディケーション意識が向上していることから、ここ数年、急激に拡大しています。

またASEAN加盟国は、2015年にASEAN経済共同体(AEC)の発足を公式に宣言するとともに、新しい食品安全政策も採択しており、今後アジア市場が益々変化していくことが伺えます。

日本では、機能性表示食品制度が始まって3年目を迎え、1000件を超える製品が届出受理されている状況ですが、来年度以降の制度改正や規制改革実施計画における8項目の改善などまだまだ変化が注目されます。

そこで本フォーラムでは、アジア各国の「食品における機能性表示」をテーマとし、海外の動向を参考に、今後の日本の機能性表示食品について考える機会を設けることと致しました。

また当協会では、海外の健康食品に関する制度の調査を行ってきており、今年6月には、韓国の健康食品事情についての報告書を公表しました。その内容についても報告したいと考えております。

本フォーラムがアジア進出を考えている企業の方にはもちろん、今後世界に通用する健康食品産業を育成していくための一助となることを期待しております。多数の方のご参加をお待ち申し上げます。

日 時	平成29年11月1日(水) 13時～17時
講 師	<ul style="list-style-type: none"><li>・趙景毅氏 (ILSI JAPAN 国際協力委員会 研究員) ※同時通訳 「Regulation of Nutrition &amp; Health Claims for Food and Dietary Supplements in Southeast Asia」 邦題:「東南アジアにおける食品とサプリメントの健康栄養強調表示」</li><li>・佐々木 裕伊氏 (慶熙大学 韓医科大学 予防医学教室及び韓医学安全性・有効性評価研究所 研究員) 「韓国の健康機能食品制度」</li><li>・赤崎 暢彦氏 (消費者庁 食品表示企画課長) 「日本の機能性表示食品の現状」</li></ul> <p>【敬称略】 (都合により演者は変更される場合があります) 3名の講師のご講演のあと、パネルディスカッションを行います</p>
会 場	「全社協・灘尾ホール」 新霞が関ビル1階 〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2
交 通	東京メトロ「虎ノ門駅」より徒歩約5分、東京メトロ「霞ヶ関駅」より徒歩約7分
主 催 (お問合せ)	一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 健康食品フォーラム事務局 〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-11 第11東洋海事ビル4階 TEL 03-3595-1555 FAX 03-3595-1559 E-mail : kenshoku@shafuku.jp

## 申込方法

本フォーラムは社福協会員限定とさせていただきます。

既に会員登録がお済の方は会員専用ページ (<https://www.kenshoku-forum.jp/forumSeminar/forumDetail/17>) よりお申し込みください。

会員登録がお済でない方は、社福協 HP (<https://www.kenshoku-forum.jp/>) より会員登録を行ってください。当協会より年会費の請求書をお送りし、ご入金を確認後、ログインパスワードを発行いたしますので、会員専用ページよりお申込ください。